

Meiji  
GAKUIN  
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2018年3月6日

学校で多職種が連携し、教育をより豊かに  
国際教育フォーラム  
「外国人児童生徒教育を支える社会資源とその活用」  
3月17日(土) 無料・要事前申込

近年、外国人児童生徒の増加や子どもの貧困率の増加などにより、社会経済上、不利な立場にある子どもへの対応の必要と、学校での教育達成の必要が指摘されています。一方で、学校をチームとして捉えて問題解決を図る見方や、多職種連携に基づく学校経営および教育の実現を目指す動きもみられます。

国際教育コースを2015年度に新設し、国際化・多文化化に対応する教員・社会人の養成に取り組む明治学院大学心理学部教育発達学科は、国際教育の実践者や研究者、研究・教育交流の場として、国際教育フォーラムを開催しています。3回目となる今回のフォーラムのテーマは「外国人児童生徒教育を支える社会資源とその活用ー学校を基盤とした多職種連携の方途を考えるー」です。

本フォーラム前半では、外国人児童生徒の教育を豊かにする社会資源の活用と学校での多職種連携等に第一線で向き合っている3名のゲストにお話いただき、後半では、参加者と課題・改善策について考えます。

学校教育関係者だけではなく、社会教育や福祉、行政に関わる方、多文化環境で活動するNPOや財団職員、地域づくりに関わる方など、多くの方にご参加いただきたく、ぜひ告知・取材のご検討をお願い申し上げます。

明治学院大学心理学部教育発達学科 第3回国際教育フォーラム

「外国人児童生徒教育を支える社会資源とその活用ー学校を基盤とした多職種連携の方途を考えるー」

日時: 2018年3月17日(土) 14:00~17:00 (開場 13:30~)

場所: 明治学院大学白金キャンパス2号館 2201教室 (東京都港区白金台1-2-37)

内容: 【第一部】 ゲストスピーカーによる実践報告

横溝亮氏(横浜市立並木第一小学校教諭)、松丸未来氏(東京都スクールカウンセラー)

新居みどり氏(NPO 法人国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター)

【第二部】 事例検討ワークショップ ※ゲストスピーカーとワーク形式で今後の課題と可能性を検討

ファシリテーター: 明治学院大学心理学部教育発達学科准教授 鞍馬裕美

申込み: URLからお申し込みください。 <https://ssl.form-mailer.jp/fms/38f14b89555775>

参加費: 無料 定員: 60名

主催: 明治学院大学心理学部教育発達学科 後援: 港区教育委員会

お問合せ: 明治学院大学心理学部教育発達学科 国際教育フォーラム担当 [mguedu15@ed.meijigakuin.ac.jp](mailto:mguedu15@ed.meijigakuin.ac.jp)

明治学院大学心理学部共同研究室 電話: 03-5421-5522

取材のお問合せは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当: 圓道、濱口

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

[koho@mguad.meijigakuin.ac.jp](mailto:koho@mguad.meijigakuin.ac.jp) <http://www.meijigakuin.ac.jp>